

Book Review

一目でわかる 歯科用レーザー図鑑

加藤純二・守矢佳世子・粟津邦男 編

最近、歯科用レーザーの小型化・低価格化が進んだことや、レーザーによる齲蝕治療が保険適用になったことから、そろそろレーザーの導入を、とお考えの先生も増えてきているのではないと思われる。しかし、いざレーザーを購入しようとしたとき、何を買えばよいのか、そもそも歯科用レーザーで何ができるのか、を正確に把握されている方は意外と少ないようだ。

歯科用レーザーの歴史はそれほど長くはなく、いまだそれについての教育や出版物は十分でない。かくいう私も Er:YAG レーザーを使い始めてまだ数年で、その導入の契機となったのが、本書の前著である『一からわかるレーザー歯科治療』(医歯薬出版)であった。この本には歯科用レーザーの基本的性質や臨床応用例が明快・簡潔に解説されている。正しい基礎知識に裏付けられてこそ、はじめて新技術は生きるものである。レーザーを使う前に、まず読んでおきたい書である。

レーザーはどうやら万能の小箱ではなく、また、ほぼ同時期の 20 世紀後半から急激に発展

したインプラント治療のように「従来の治療法を一変させる」と言うにはいたっていないようだ。しかし、私にとってレーザーは今では治療に欠かせないツールの一つとなっている。

著者の言葉を借りれば、「レーザーのメリットは侵襲の少ない生体にやさしい治療ができること」である。患者の要求はますます多様となり、結果だけでなく、治療過程そのものも評価される時代となっている。Comfortable な治療、すなわち治療する側と受ける側の双方に時間的にも肉体的にもできるだけ負担が少なく、かつ質の高い治療が求められている。レーザー治療は MI 治療やイミディエートインプラントへの期待といった新潮流の一つとして今後も発展するように思われる。

さて、本書はソフトの面から解説した前著と趣を変え、主にハードの面から解説を加えたものである。まず、第 1 章ではレーザーの仕組みと専門用語をまとめ、それらの知識を得たうえで、第 2 章に今日広く普及している代表的なレーザー機器を同じ条件下で比較できるよう、さまざまな客観的データを列挙し、操作性や使用感なども含め、メーカーのパフレットではわ



A4 判, 120 頁
定価 7,140 円
(本体 6,800 円+税)
医歯薬出版刊

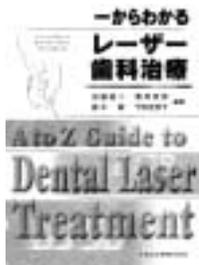
からない事項を明瞭に記載している。さらに、第 3 章には治療目的に合わせたレーザー選択・応用が Q & A 形式で簡潔にまとめられている。

多数の図を用い、「一目でわかる」との題名がぴったりの図鑑である。これからレーザーを導入しようとする方にはまさに格好の図鑑となっているが、すでにレーザーを使用している方にもきわめて有益な情報がふんだんに盛り込まれている。本書から、使用中のレーザーの特性を熟知すれば、今までと違った使用法や、より効果的な活用法が期待できる。

新技術が歯科の需要を掘り起こし、歯科界の活性化につながる。身近になったレーザー治療を正しく理解し、活用していただくため、前著と併せての購読をお勧めしたい。

鈴木哲也

(岩手医科大学歯学部
歯科補綴学第一講座教授)



【前著をご参考ください】

『一からわかるレーザー歯科治療』

加藤純二・粟津邦男・篠木 毅・守矢佳世子 編著
A4 判, 184 頁, 定価 7,350 円 (本体 7,000 円+税)
医歯薬出版刊